

# 特記仕様書（畑地かんがい末端散水器材）

## 第1章 総 則

### 第1節 一 般

- 1 本仕様書は、平成29年度畑地帯総合整備事業（担手支援）長尾下2期地区その1畑地かんがい末端散水器材調達に適用する。
- 2 本仕様書に定めのない事項については、宮崎県農政水産部農業土木工事共通仕様書（平成23年10月）※平成27年7月一部改定に準じる。

## 第2章 材 料

### 第1節 規 格

- 1 使用材料は、すべて日本工業規格または、これに準拠したものでなければならない。
- 2 材料の耐用年数は10年以上でなければならない。
- 3 納入材料は、納入に先立ちその品質規格寸法等について主要材料納入願いを担当者に提出し、承諾を得た後に納入すること。

## 第3章 散水器材の搬入

### 第1節 運 搬

- 1 器材の積み卸しに際しては、突き放し、放り投げ、引き卸等によって器材に衝撃を与えてはならない。特に、両端接続部、塗装部を損傷しないように必要に応じて保護を行うとともに、取扱は慎重に行わなければならない。
- 2 運搬に際しては、車体の振動等による器材の損傷を避けるため、ゴムシート、ムシロ等で保護を行うものとする。
- 3 見積もり価格に運搬料も含むものとする。

### 第2節 搬入場所

- 1 搬入場所は、都城市山田町山田（長尾下2期地区内）とする。

## 第4章 器材規格

### 第1節 大型スプリンクラーセット

#### 1 スプリンクラー

- ・標準作業圧0.3Mpaの時、散水量137.8ℓ/分程度、散水半径21.8m程度とする。
- ・部分回転式（全回転可）4ノズルとする。

#### 2 台車

- ・スプリンクラーの台車は、移動が容易な一輪車付きとし、散水中の転倒防止のため、収納可能なスパイクを付属する製品とする。

- ・脚が自由な角度に設定でき、収納スペースが少なくてすむ折りたたみ可能な製品とする。
- 3 導水ホース
    - ・設置・収納作業が容易なフラット型ホースとし、常用圧力 0.5Mpa 以上 0.7Mpa 以下の製品とする。
  - 4 継手
    - ・継手はニューカップラー式継手とし、材質はアルミ合金製とする。

## 第2節 立上式スプリンクラーセット

- 1 散水器
  - ・立上式スプリンクラーは脱着式とし、標準作業圧 0.30Mpa、散水量 25.0L / 分程度、散水幅直径 30m 以上の器種で、起ち上げ用ロッドは、L=1.5m とする。
  - ・立上り式スプリンクラーは全円型タイプ又は半円型タイプとする。
- 2 導水ホース
  - ・設置・収納作業が容易なフラット型ホースとし、常用圧力 0.5Mpa 以上 0.7Mpa 以下の製品とする。

## 第3節 散水チューブセット (A タイプ)

- 1 散水チューブ (高畝タイプ)
  - ・標準作業圧 0.25Mpa、散水量 2.6L / 分程度、散水幅は 12.0 m 程度とし、末端は散水チューブ用ストッパーとする。
- 2 導水ホース
  - ・設置・収納作業が容易なフラット型ホースとし、常用圧力 0.5Mpa 以上 0.7Mpa 以下の製品とする。
- 3 減圧弁
  - ・減圧弁は口径 50mm とし、最大圧力 1.0/Mpa 調整型とする。
- 4 ストレーナ
  - ・ストレーナは、ディスク式とし、口径 50mm とし、最大圧力 1.0/Mpa とする。
- 5 液肥混入器
  - ・液肥混入器は、ベンチュリー式とし、口径 50mm とし、標準作動流量 100 ~ 600L/min とする。

## 第4節 散水チューブセット (D タイプ)

- 1 散水チューブ
  - ・標準作業圧 0.15Mpa、散水量 0.6L / 分程度、散水幅は 0.4 m 程度とし、末端は散水チューブ用ストッパーとする。
- 2 導水ホース
  - ・設置・収納作業が容易なフラット型ホースとし、常用圧力 0.5Mpa 以上 0.7Mpa 以下の製品とする。

## 第5章 見積数量

見積数量は、別紙「数量表」のとおりとする。

## 第6章 その他の特記事項

### 第1節 協力体制

- 1 器具を購入後、最初の水使用（散水）に当たり不具合が生じた場合には原因を明らかにし、協議のうえ製品の修理・交換を行うものとする。
- 2 器具の取扱等について、使用者からの問い合わせに対応できるよう、質問の窓口を明確にしておくこと。

### 第2節 連絡先

宮崎県北諸県農林振興局 総務課

TEL : 0986-23-4508

FAX : 0986-22-7473

E-mail : [kitamoro-norin@pref.miyazaki.lg.jp](mailto:kitamoro-norin@pref.miyazaki.lg.jp)